

デザインで可能性を再構築 次々と出店者が集まる築古ビル

約20年もの間、2・3階は入居者の不在が続いていた徳久ビル。

1つのテナントが入居したことをきっかけに、
建物全体が次のステージへと動き出しました。



事務所を構えるために物件を探し歩いていたデザイナーの田中さんは、レトロな外観の徳久ビルに一目惚れ。所有者の徳久さんに問い合わせたところ、2・3階のフロアは、設備の老朽化から20年以上も稼働していない状況でした。「トイレが使用できることがネックで長いこと入居者不在になっていた」と徳久さん。田中さんの人柄や熱意に心を動かされた徳久さんは、賃貸を承諾。トイレの改修工事も行いました。

「この建物を見たときに存続したがっている意思のようなものを感じました。デザイン次第で建物自体が持つエネルギーを取り戻せると思ったんです」と田中さん。ビルの武骨な味わいを活かせるよう、構造体を見せるデザインを採用し、費用を抑えるためにリノベーションはできるだけ自力で行ったそうです。

2019年9月に3階のリノベーションが完成し、2020年4月からは伊藤さんとデザインユニット『対対/tuii』をスタート。同年2階に出店した「くらしの教室と服飾雑貨のおみせ・ある晴れた日に」の内装も手がけました。デザインによって建物が息吹を取り戻してからは、入居希望者からの問い合わせが多く、自然と人が集まっているといいます。さらに2022年には、1階に3店舗の出店が決まっており、『対対/tuii』がデザインを手がける予定です。

「全ては、自由に使っていいよと任せてくれた徳久さんのおかげ。こんなに懐が深いオーナーさんは中々いないと思う」と話す田中さんの隣で、徳久さんは振り返ります。「最初はデザインするだけで人が来るんかい?と半信半疑だったが、任せて良かった。うちの例を見て、遊休不動産の所有者が貸してみようかなと思ってくれたら嬉しい。この流れが波紋のように広がることを期待しています」。



【所有者】徳久 正弘さん(中央)

【活用者】対対/tuii 田中 淳さん(右)、伊藤 友紀さん(左)

●お店の紹介



シンプルかつゆとりのある空間にデザインしたギャラリー。明るい雰囲気からふらりと立ち寄る人も多い。

アートディレクション、イラスト、店舗デザイン、ブランディングを手がけるデザインユニット「対対/tuii」の田中淳さんと伊藤友紀さん。

【徳久ビル】デザインユニット 対対/tuii

所在地：佐賀市松原1丁目3-15

tel.0952-48-0293

<https://tuii.design>

